

構造計算適合判定資格者登録申請書（記入例）

第六十号の二様式（第十条の十五の四関係）（A4）
構造計算適合判定資格者登録申請書

記入例

申請日・氏名（ふりがな）・生年月日・性別・本籍・現住所・勤務先の所在地について記入。（署名）は自署で願います。

略歴書欄には、職歴等を記入。

検定欄には、構造計算適合判定資格者検定合格通知書に記載された合格通知日付及び番号等を記入。

欠格事由1.2は、「戸籍」及び「登記されていないことの証明書」を確認の上、□にレを記入。3～6も□にレを記入。

収入印紙（計 22,000 円分）を貼付。

【記入注意】 数字は、算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中にレ印を付けてください。

私は、構造計算適合判定資格者の登録を受けたいので、戸籍謄本（抄本）及び登記事項証明書を添え申請します。
私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

平成 27年 12月 28日 氏名 建築 太郎
(署名)

地方整備局長 殿
北海道開発局長

氏名	建築 太郎	生年月日	明・大○平○年○月○日生	性別	男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>						
本籍	東京都										
現住所	〒105-0001 東京都港区虎ノ門○丁目○番○号										
勤務先の名称	○○建築センター										
勤務先の所在地	〒100-0013 東京都千代田区霞ヶ関○丁目○番○号										
略歴等	平成○年○月～○年○月 ○○建設会社										
	平成○年○月～○年○月 ○○建築センター										
検定	構造計算適合判定資格者検定に合格した時期	平成 27年									
	合格通知日付	平成 27年 12月 21日									
	合格通知番号	第 ○○号									
欠格条項	1 後見開始又は保佐開始の審判（禁治産又は準禁治産の宣告もこれに該当するとみなされます。）を受けていますか。	いる <input type="checkbox"/>	いない <input checked="" type="checkbox"/>								
	2 禁錮以上の刑に処せられたこと又は建築基準法合の規定若しくは建築士法の規定により刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった年月日	ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>	年 月 日							
	3 構造計算適合判定資格者の登録の消除の処分を受けたことがありますか。取り消されたことがあるときは、その年月日	ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>	年 月 日							
	4 建築士法第10条第1項の規定により、一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 取り消されたことがあるときは、その年月日	ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>	年 月 日							
	5 公務員で懲戒免職の処分を受けたことがありますか。 処分を受けたことがあるときは、その年月日	ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>	年 月 日							
	6 構造計算適合判定の業務禁止処分を受け、その禁止の期間中に構造計算適合判定資格者の登録の消除の処分を受けたことがありますか。 業務禁止処分を受けたことがあるときは、その期間	ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>	年 月 日から 年 月 日まで							
※審査	登録手数料	經由庁	戸籍照合	登記照合	合格者	名簿照合	欠格条項	副審査	名簿登録	登記証発行	※經由庁記載欄 責任者（職氏名）印
※登録番号	※登録年月日		平成 年 月 日		※都道府県		受付番号				

収入印紙貼付欄
(消印してはならない。)

（備考） 建築基準法施行規則第 10 条の 15 の 3 各号のいずれかに該当する者として登録を受けようとする場合には、略歴等欄に、当該各号のいずれかに該当する職歴等を具体的に記入すること。